



〈雑録〉保護政策と米國ノ發達([2])

瀧本, 美夫

(Citation)

經濟學商業學國民經濟雜誌, 2(4):540-546

(Issue Date)

1907-04

(Resource Type)

departmental bulletin paper

(Version)

Version of Record

(URL)

<https://hdl.handle.net/20.500.14094/00051134>



保護政策ト米國ノ發達(其二)

瀧本美夫

吾人ハ前號ニ於テ Hermann Levy 氏ノ研究ニ
基キ米國ノ富ハ農産ヲ基礎トスルコトヲ説キ又
同國ノ採鑛及製鐵事業ノ隆盛ハ必ズシモ其保護
貿易政策ノ庇蔭ニヨルモノニ非ザルコトヲ述ベ
シガ今左ニ更ニ同氏ノ研究ニ據リテ數種ノ重要

工業ト保護政策トノ關係ヲ略說シ次ニ大局ノ上
ヨリ見タル保護政策ノ利害如何ヲ論ゼントス

木材工業

伐木及製材工業ハ總計七億貳千

萬弗ノ資本ヲ有シ米國ニテハ製鐵及織緯工業ニ
亞デ最モ重要ナル工業ナリ然ルニ其中心地方タ
ルミンガン、ウイスコンシン、ミネソタ及南方
森林地方ノ發達ハ同地方ガ國境ヲ距ルコト遠ク
運賃ノ上ニ於テ外國品ノ競爭ノ不可能ナル結果
ニ外ナラズ獨リ東北諸洲ノ木材工業ハ少シク其
趣ヲ異ニシカナダノ競爭アルヲ以テ若シ保護稅
ニシテ存ズル無クンハ現今ノ如ク隆盛ナルコト
ヲ得ザルベシト雖モ東北諸洲ノ森林ハ既ニ濫伐
セラレテ其弊漸ク著シカラントスルニ拘ラズ尙
保護稅ヲ以テ木材ノ輸入ヲ妨グルハ偶マ濫伐ノ
弊ヲシテ更ニ一層甚ダシカラシムルノ效果アル
ノミ勿論木材ノ輸入稅ハ最初ヨリ必スシモ木材
工業ヲ保護スルノ趣旨ニ出デタルニ非ズ木材ヲ
原料トシテ用キル製紙業者ガ外國產木材ヲ原料

トスル同業者ノ勃興ヲ妨グル爲ニ大ニ運動シタ
ル結果トシテ制定セラレタルモノナリト云フヲ
以テモ木材工業ト保護稅トノ因縁ノ淺キコトヲ
察スベキナリ

食料品製造業

一九〇〇年ニ於テ此ノ事業

ニ投ゼラレアリシ資本ハ殆ド木材工業ノ資本ト
同額ニシテ製鐵業織緯工業及木材工業ト共ニ米
國ニ於ケル四大工業ノ一ナリ而シテ就中製粉、粉、
屠畜、精糖、麵麩類製造ノ諸業ヲ以テ食料品製造
業中ノ最重要ナルモノトス而シテ其多クハ殆ド
關稅政策ト無關係ナルハ奇ト謂フベシ即チ製粉
事業ハ內國ノ市場ニ外國品ノ競爭ヲ容レザルノ
ミナラズ他國ニ輸出シテ各地ノ同業者ヲ壓倒セ
ントスルノ慨アルヲ以テ見レバ固ヨリ保護稅ノ
恩惠ニ浴スルモノニ非ザルヲ明カナリ麵麩類製
造業モ亦關稅トハ殆ド無關係ナリト云フベク屠
畜業ニ至テハ米國ニ於ケル貯肉ノ技術及生肉運
送ノ技術ガ非常ニ發達シタル結果トシテ今日ノ

陸運ヲ見ルニ至リシノミニシテ關稅ノ爲ニ發達シタルニ非ズ唯其副業タル皮革生産事業ハ關稅ノ保護ヲ受ケ結局屠畜業ノ利益ヲ多カラシメタリト雖モ固ヨリ斯業ノ運命ヲ左右スル程ノ力アルモノニ非ズ其他バター、チーズ、コンデンス、ミルク各種罐詰、葡萄酒等ノ製造業ニ在テモ關稅ニヨリテ何等ノ恩惠ヲ受ケタルコトナシ獨リ砂糖製造業ノミハ保護稅ノ庇蔭ニヨリテ始テ成立シ且ツ發達シタル點ニ於テ例外ヲナスコトハ吾人モ亦之ヲ認ムルニ躊躇セザルナリ

サテ保護稅ノ效果ヲ見ルベキモノハ唯若干ノ工業ノ發達ヲ迅速ナラシメ而カモ多クノ場合ニ於テハ之ヲ間歇的ナラシメタルニ在リトセハ他面ニ於テ之ガ爲ニ却テ米國經濟界ニ惡影響ヲ及ボスコト無キヤ此レ極テ重要ナル問題ニシテ保護稅ノ價值ヲ判斷スル以前ニ先ヅ此問題ヲ解決セザルベカラザルナリ

原料及半製品ニ高キ輸入稅ヲ課スル結果トシ

テ米國ニ盛ナルベクシテ盛ナル能ハザル事業ノ多々ナルハ爭フベカラザル事實ナリ就中造船業ハ其著例ニシテ少クモ外洋航船ノ製造ハ著シク減退シ一八六〇年ニハ米船ノ外國貿易ニ從事スルモノ二百三十萬噸ニ上リシニ一九〇〇年ニハ僅カニ八十萬噸ヲ算ズルニ過ギズ隨テ同國ニ輸出入スル貨物ノ内米船ニヨリテ運送セラル、モノハ僅カニ其一割ニ過ギズシテ毎年米國ヨリ外國船ニ支拂フ運賃一倍五千萬弗ニ達シ米國造船業者ガ外洋航船製造ノ注文ヲ受クル如キハ近時殆ド其跡ヲ絶テリト云フ而シテ其原因ハ蓋シ之ヲ保護稅ニ歸セザルベカラザルナリ勿論多數ノ論者ハ米國ニ於ケル造船職工及船舶乘組員ノ賃金高キコトヲ以テ航海業及造船業衰退ノ原因ナリトナスモ嘗テ木船ノ盛ニ行ハレン時代ニハ米國製船舶ハ最モ安全堅固ニシテ且ツ有利ナリトシテ歡迎セラレタルニ反シテ一八六〇年代以後鐵船及鋼船ノ行ハル、ニ至テ後始テ英國同業者

ノ爲ニ壓倒セラル、ニ至リシコトヲ思ヘバ米國
船舶業ノ衰微ハ決シテ賃金ノ高キニ基ヅクモノ
ニ非ザルコト明カナリ勿論機械或ハ汽鐘車製造
業ノ如キハ鐵材ヲ原料トシナガラモ尙米國ニ於
テ隆盛ヲ致セリト雖モ此レ等ノ物品ハ米國ノ内
地ニ於テ需用セラル、ガ故ニ之ヲ歐洲ヨリ輸入
スルコトハ非常ニ不便ナルニ反シテ外洋航船ハ
云フ迄モ無ク海上ニ用キラル、モノニシテ特ニ
之ヲ米國ニテ製造スルヲ便利トスル事情ノ存ズ
ル無ク又特ニ其國籍ヲ米國ニ置クヲ利トスル理
由モ之レ無キヲ以テ殊更ニ材料賃金共ニ高キ米
國ニ船舶ノ製造ヲ注文スル者ナキハ自然ノ勢ナ
リト謂フベシ但シデングレー稅率ニハ造船用材
ノ輸入ハ無稅トスルコトヲ規定スト雖モ之ト同
時ニ外國產ノ材料ヲ以テ造ラレタル船舶ハ一ケ
年ニ二ヶ月以上沿岸航海ニ從事スルコトヲ得ズ
トノ規定アルヲ以テ輸入無稅ノ規定ハ實際ニ於
テハ死文徒法ニ過ギザルナリ

造船業ノ外尙保護稅ノ爲ニ損害ヲ蒙ルモノ
少カラズ皮革輸入稅ノ爲ニ妨碍ヲ受クル製靴業
ノ如キハ即チ其一ナリ蓋シ米國ニテハ獸皮ヲ得
ンガ爲ニ牧畜ヲナス者ハ無ク隨テ皮革ノ輸入ヲ
妨グルノ要ナキニモ拘ラズ之ニ高キ輸入稅ヲ課
スルハ殆ド無意味ナリト云ハサルベカラズ殊ニ
米國ノ製革事業ハ今ヤ大ニ進歩シ一九〇〇年ニ
ハ其製品ノ約九分ノ一ヲ外國ニ輸出スルニ至リ
シガ之ヲ輸出スル場合ニハ原料トシテ用キタル
獸皮ノ輸入稅ノ九割九分ヲ下戻スガ故ニ外國消
費者ハ米國內地ノ消費者ヨリモ安價ニテ之ヲ購
求シ得ル如キ奇現象ヲ生ゼザルヲ得ズ又之ガ爲
ニ皮革裁斷業ノ如キハ之ヲ米國ニテ營ムヨリモ
寧ロ米國ノ製革ヲ其儘ニテ先ヅ英國ニ輸出シタ
ル上同國ニ於テ之ヲ裁斷スル方有利ナルニ至リ
製靴業モ亦之ガ爲ニ多大ノ損害ヲ蒙レリ
凡ソ米國ノ工業ニシテ其製品ヲ輸出スルモノ
ハ多クハ保護稅ノ爲ニ損害ヲ受ク又輸出工業ニ

屬セザルモノニテモ之ト其事情ヲ同ジクスルモ

其理由ヲ略說セン

ノ無キニ非ズ例ヘハ新聞紙事業カ紙ノ輸入税及紙ノ原料タル木材ノ輸入税ノ爲ニ少カラヌ損害ヲ受ケシガ如シ然レドモ冷靜ニ判斷セハ保護税ノ爲ニ直接ニ損害ヲ受ケタル工業ハ比較的ニ少ク之ガ爲ニ少クモ其發達ヲ早メタル工業多キハ事實ナルヲ以テ此ノ點ヨリ見レハ保護税ハ必ズシモ絶對的ニ排斥スベキモノニ非ズト雖モ吾人が最モ注意ヲ加ヘテ研究セザルベカラザルハ此クノ如キ米國工業ノ急劇ナル發達ガ直接及間接ニ一般經濟界ニ如何ナル影響ヲ來シタリヤノ問題ナリトス而シテ此ノ問題ノ答案ハ左ノ如シ即チ保護税ハ米國ニ於ケル物價ノ變動ヲ急劇ナラシメ恐慌ヲ頻繁ナラシメ又ツラストノ成立ヲ促ガシ一般公衆ヲシテ多大ノ損害ヲ蒙ラシム而カモ工業者中ニテ眞ニ保護税ノ爲ニ多クノ利益ヲ收ムル者ハ少數ニシテ他ハ大抵讒カニ其事業ヲ維持スルニ過ギズト云フコト是ナリ吾人ハ左ニ

一、保護税ハ物價ノ變動ヲ急激ナラシムル

コト、外國品ノ輸入ハ困難ナルガ故ニ農産豐饒ニシテ内國ニ於ケル工業製品ノ需要増進スルモ供給ハ之ニ伴フ能ハズ供給不足ノ爲ニ俄カニ物價ノ騰貴ヲ來シ各種工場ノ擴張或ハ新設盛ニ行ハレテ生産力ヲ増加スルニ至テ始テ需要供給ノ調和ヲ來スカ故ニ物價ハ一時暴騰セザルヲ得ズ然ルニ農業凶作ノ場合ニハ工業品ノ需要減退スルモ一旦擴張セラレタル工場ハ俄カニ其規模ヲ縮少スル能ハザルカ故ニ忽チ供給過多トナリ物價ハ暴落ヲ告ゲザルヲ得ザルナリ例ヘハベゼマー式粗鐵一噸ノ價格ヲ英米ノ間ニ比較スレバ左ノ如ク米國ニ於ケル鐵價變動ノ急劇ナルコト明カナリ

	Bessemerhoisen in Pittsburgh.	West Coast Bessemer F.o.b. in England.
1897	\$ 10.13	\$ 2-10-6
98	10.33	2-14-7
99	19.03	3-10-3
1900	19.49	4-2-1

01	15.93	3-1-0
02	20.67	3-05
03	18.98	2-18-7
04	18.76	2-11-6
05	16.39	

二、恐慌ヲ頻繁ナラシムルコト、物價變動ノ急劇ナルコト此クノ如クナレバ製鐵業者ノ如キハ一夜大盡ノ一夜乞食ト云ヘル俗諺ノ如ク其運命ハ轉變測リ難ク殊ニ一度經濟界ノ不景氣ニ遭遇スルヤ同業者間ノ競爭激烈ヲ極メ物價ハ低落ニ繼グニ低落ヲ以テシ共倒レノ慘境ニ陷ルカ又ハ「ツラスト」ヲ組織シテ競爭ヲ止ムルカ二途ノ一ヲ擇ブノ外ナキニ至ル

三、「ツラスト」ノ成立ヲ促ガスコト、小規模ノ企業ニ在テハ需要供給ノ大勢ヲ透視スルヲ困難ナルガ故ニ多クハ目前ノ利益ニ眩惑シテ好景氣ノ場合ニ過度ニ其事業ヲ擴張シ其反動トシテ不景氣ノ場合ニ非常ノ難境ニ陷ルヲ常トスルモ「ツラスト」ハ常ニ大勢ヲ達觀シ得ルガ故ニ彼ノカーネギー氏ノ U.S. Steel Corp-

oration ノ如キハ如何ナル場合ニ於テモ常ニ適度ノ設備ヲ爲スコトヲ旨トシ毫モ其度ヲ失スルコトナシ、サレバ不景氣ノ場合ニ於ケル内國同業者間ノ競爭ヲ避クル爲ニモ又常ニ設備ノ程度ノ宜キヲ得ル爲モ「ツラスト」組織ハ極テ都合ヨキ手段ナルヲ以テ米國ニ於テ特ニ盛ニ行ハル、ハ人ノ知ル所ナリ而シテ原料品ニ保護稅ヲ課スル結果トシテ工業者ハ可成原料及半製品ノ生産ヲモ自ラスルヲ利トシ物品生産ノ各階段ヲ一手ニ獨占スル者アルニ至ル而シテ此種ノ獨占ニ成功シタル「ツラスト」ノ爲ニハ原料輸入稅ハ同業者ノ發生ヲ妨ゲ獨占ノ利ヲ擅ニセシムルノ效力アリ何トナレハ斯カル「ツラスト」ガ既ニ内國ノ原料ヲ獨占スル以上ハ他ノ同業者ハ是非共其原料ヲ外國ニ仰ガザルベカラズ而カモ之ガ輸入ニハ高キ關稅ノ課セラル、アレハナリ但シ保護稅ハ必ズシモ「ツラスト」ト成立ノ唯一ノ原因ニ非ズ唯

其各種原因中ノ有力ナルモノナリト云フノミ

四、保護稅ニヨリテ起リシ工業會社ハ多クハ多額ノ配當ヲナス能ハズ唯纔カニ其事業ヲ維持スルノミナルコト、蓋シ保護稅アルガ爲ニ始テ起リシホドノ會社ハ固ヨリ多クノ配當ヲ爲シ得ル理由ナク中ニハ經濟界好景氣ノ場合ノ外ハ其事業ヲ營ミ得ザルモノアリ又保護稅ナクトモ起リ得ルホドノ會社ハ其利益ノ多キコト勿論ナレドモ斯カル會社ハ其利益ノ多キニ乘ジテ濫リニ増資ヲ行ヒタレハ此レ等ノ會社ト雖モ尙不景氣ノ場合ニハ難境ニ陷ルヲ免カレズ何レノ會社モ概シテ其基礎不確實不健全ナルヲ免カレズ

之ヲ要スルニ米國々富ノ基礎ハ現今ニテモ尙農産ニ在リ而シテ農業ハ關稅ノ保護ニヨリテ何等ノ利益ヲモ受ケザルガ故ニ關稅ト米國ノ發達トハ必ズシモ深キ關係アルニ非ズ又工業ト關稅トノ關係ハ工業ノ種類ニヨリテ同ジカラズ一部

ノ工業ハ全ク關稅ト無關係ナリト云フベク又一部ノ工業ハ之ニヨリテ唯其發達ヲ速メラレタリト云フベク更ニ他ノ一部ノ工業ハ眞ニ關稅ノ底護ニヨリテ始テ成立シタリト云フベシ然ルニ人爲的ニ濫リニ之ヲ促進シタル結果前述ノ如ク恐慌ヲ激烈ナラシメ物價ノ變動ヲ急劇ニシ又工業ノ基礎ヲ薄弱ナラシメタリトスレハ大局ヨリ見タル保護稅ノ効果ハ殆ンド皆無ト云フモ不可ナシ

然レドモ今劇カニ從來ノ保護政策ヲ一擲シテ大ニ關稅率ヲ低下セバ保護稅アルノ結果トシテ起リタル事業及過度ニ増資シタル會社ハ凡テ非常ノ打撃ヲ受クベキ以テ此レ等ノ事業ニ關係アル人士ハ凡テ商業政策ノ一變ニ頑強ナル反對ヲナスベク之ガ遂行ハ非常ノ難事業タルベシ唯嘗テ英國ニ於テ行ハレシ穀物條例廢止運動ノ如キ國民的運動起ルノ日アラバ爰ニ始テ米國ノ商業政策ニ一新時期ヲ畫スルニ至ルベキカ (完)